

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を交えましょう。

() 月 日 曜日

屋久島の滝

宮浦小学校 五年 岩川 隼

私たちの住む屋久島には、有名な滝が二つあります。それは、「大川の滝」と「千尋の滝」です。どちらも屋久島が誇る、とても大きくてすばらしい滝です。

大川の滝は、ハハメートルの落差があり、「日本の滝百選」に選ばれている滝です。大川の滝を近くで見ると、ものすごい迫力があります。滝つぼのすぐ近くまで行くことがで

き、大量の水しぶきがかかって、夏でもひんやりしてとても気持ちが良い場所です。マイナスイオンを感じることもできます。でも、大雨が降ると水の量が増え、滝の様子は一変します。滝つぼから吹き上がる水しぶきは、げしく、まるで別の滝のようになります。大川の滝の周りに生えている木はとてもきれいです。いつまでも見ていたくなる景色です。千尋の滝は、落差六十メートルの滝です。滝の左側には花こう岩でできた巨大な一枚岩

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

があります。この岩の広さが、まるで千人が
手をつないだくくらいの大きさがあるというこ
とで、千尋の滝という名前が付けられたそう
です。大川の滝のように水しぶきをあびるこ
とはできませんが、滝と巨大な一枚岩との大
パノラマを見ることができます。ゆう大な景
色をながめながら、気持ちの良い時間を過ご
すことができます。

屋久島には、この二つの滝以外にも、すば
らしい滝がいくつもあります。布引の滝やト
ロキの滝です。

布引の滝は、落差五十メートルあり、道路
から見ることができず。ふだんは水の量が
少ない滝ですが、大雨がふったときは水量が
増え、ものすごい水の量が落ちていきます。

トロキの滝は、海に直接落ちる滝です。
とてもめずらしい滝です。私は夏休み、父と
兄と三人で、初めてトロキの滝に行きまし
た。道を歩き続けてトロキの滝がよく見え
る場所についたとき、父が、

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

トロロキの滝は、落差が約六メートルあるんだよ。

と、教えてくれました。

トロロキの滝の後ろにはモツキ岳と赤い橋が見えます。反対側を見ると、海が見えます。どちらの景色もとてもきれいです。

ほかにも、尾之間温泉の脇の登山道から歩いて約二時間、亜熱帯のジャングルのような森の奥に「じゃの口の滝」があります。高さ三十メートルの巨大な花こう岩をすべり落ちています。滝つぼはエメラルドグリーンです。きとおっていて、泳ぐこともできるそうです。

私はまだ行つたことがないので、いつか父に連れて行つてもらいたいです。

私は、このすばらしい屋久島の滝をたくさんの人に見てほしいです。そして、私たちはこれらの滝がいつまでもこのままであり続けられるように努力していきたいと思ひます。

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終つたら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

